

平成 24 年 7 月号

[平成 24 年 6 月 25 日発行]

法筵寺だより

— 発行 —

(宗) 日蓮宗 法筵寺

名古屋市南区観音町 8-81

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
10:00~12:00 盛運祈願会 どなたでも参加可					9:30~昼食 法筵寺墓苑 清掃奉仕 奉仕希望者	9:00~11:00 法筵寺墓苑 盂蘭盆会回向 法筵寺墓苑内 墓地建立檀家
13:00~15:00 盂蘭盆会法要 申込受付中						
8	9	10	11	12	13	14
【盆棚経】		13:00~14:30 守護神報恩会 どなたでも参加可		9:30~15:30 第3回 白衣制作 希望者連絡要	【盆棚経】	【盆棚経】 18:00~20:30 学習会 「神との対話」 《要予約》
15	16	17	18	19	20	21
【盆棚経】	11:00~20:30 リラクゼーションイベント 詳細はご案内を参照下さい どなたでも参加できます					【盆棚経】 18:00~20:30 学習会 「法華経」 《要予約》
22	23	24	25	26	27	28
					13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	【盆棚経】
29	30	31	8/1	2	3	4
【盆棚経】						【盆棚経】 13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)

謹啓 8年ぶりという6月に台風が上陸しました。その夏は猛暑でしたが、今年はどうでしょうか。台風も竜巻も自然界の法則に従って発生します。昔のような日本の四季の巡りでなくなってきたのは確かです。

世の中は、不安のまま原発は再稼働し、反対の多い中、消費税は上がり、変わらず政治の世界は混乱し続け、悲惨な事件、出来事は繰り返されています。それが娑婆世界だ、と言ってしまえばそうですが、その中でも、常に自分はどう生きるのか、どうすべきなのかを問われているのです。

先日、オウム真理教の指名手配者が続けて逮捕されました。正直忘れていた人物でしたが、実際に逮捕されると、その当時の事件を思い出します。しかし、多くの若者は、オウム一連の事件を知らないのです。たしかに、戦争の悲惨さを聞いても、その時代に生き体験していなければ実際のことは分からないと同じことです。

それゆえ、今でも教祖と言われた人物を崇め、名前を変えて教団は存在し、徐々に信者も増えています。ただ危険だとか悪いとか、信じるなどと言っても、納得のいく説明がなされなければなりません。どのような勧誘であろうと、入信するには残念ながら、それなりの魅力があるからです。これは、どんな宗教にも対しても同じです。そこには良し悪しではなく、実は“信仰心”があるということです。信じる心があるのです。

さて、私たちはどのくらい“信仰心”を持っているのでしょうか？ 批判することは簡単です。でも「あなたは？」と問われた時、何事にも惑わされない強い意志と勇気が試されます。 合掌 法筵寺住職 鈴木海祥

～ご案内～

- ☆7月1日：午前10時より盛運祈願会。午後1時より盂蘭盆会施餓鬼法要。まだ、ご回向お申込みでない方、間に合いますので至急お申込みください。月例供養会はありません。
- ☆7月6日：法筵寺墓苑の清掃を行います。清掃後は、近隣のスーパー銭湯にて、入浴、昼食を用意させていただきます。奉仕頂ける方は、前日までに法筵寺へご連絡ください。
- ☆7月7日：法筵寺墓苑にて、盂蘭盆会回向を行います。永代納骨供養塔のご回向も行いますので、時間内にご参詣ください。
- ☆7月10日：守護神報恩会は、猿田彦天神様を中心に営みます。
- ☆7月12日：第3回白衣制作を行います。お手伝い頂ける方は法筵寺へご連絡ください。
- ☆お盆棚経（お盆報恩追善の日）：7～8月に伺います。
「7月法筵寺だより」に、伺う日時を同封しましたので、ご確認ください。

～募集～

- ☆追加募集！第35回七面山登詣団参：8月18～19日（1泊2日）にて開催します。
募集初日に定員を超えましたので、急きょ大型バスに変更しました。追加募集しますので奮ってご参加ください。尚、追加に伴い、非登詣者の方も募集しますが、宿泊の関係にて参加費が3,000円UPとなります。ご了承ください。

ご案内とお願い（4）

毎月ご案内致しております法筵寺弟子鈴木海頌、日蓮宗大荒行堂入行に際し、お願いやご案内をさせていただきます。

《白衣縫製に関して》

5月より、修行中に使用する「白衣」を檀信徒有志の皆様にお作り頂いています。

今般、ご賛同頂けます皆様に生地のご購入や縫製の為の浄財のご協力をお願い申し上げます。誠に恐縮ですが、浄財金額の定めはありませんので、何卒、皆様のご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

法筵寺 住職 鈴木海祥

☆第3回 白衣縫製日

日時 7月12日（木）午前9時30分～午後3時30分
当日お手伝い頂ける方は、事前に、法筵寺までご連絡ください。

《合蓮宗の荒行について》

入行するためには、準備が必要となりますが、こうして、檀信徒の皆さんに白衣を縫製して頂けることは、とても、ありがたいことでもあります。もちろん、すべての入行者は環境が異なりますから同じではありませんが、多くの皆さんの力添えを頂けることで、入行中も大きな励みとなります。同時に自らも、又、皆様のさまざまなお願いを成就する祈りにもつながります。

さて、初めて行を行う者を、初行（七よきよう）といいます。修行中は、一般社会と分断されると同時に、いかなる地位名誉、年齢、僧侶の上下差があろうとも、それは無視され、あくまでも初行、2回目、3回目と回数で、歴然とした厳しい格差の中での修行となりますが、それも大切な修行のひとつであります。ゆえに、初めての行に臨む者も送る側も、無事、成満（むよつまん）修行を終えること（するまでは、大変なこと）であります。しかし、それだけの価値があるとも言えます。（続）



写真は、第2回制作の様子

各行事の予約、お申込み、ご質問は、ご遠慮なく法筵寺へお尋ねください。

ご法事・ご回向・ご祈祷・ご相談・ご葬儀 又、外氣功療法等は随時受付けています。

お尋ね、お問い合わせ 日蓮宗 法筵寺（ほうえんじ） TEL052-691-0270 / FAX052-692-5576

〒457-0845 名古屋市南区観音町八丁目 81 メール info.ho@do-o.jp ホームページ <http://www.do-o.jp>

《第一日曜日は、開運秘訣の“盛運祈願会・せいうんきがんえ”です。是非、お参りください》